御前崎市立白羽保育園　要覧

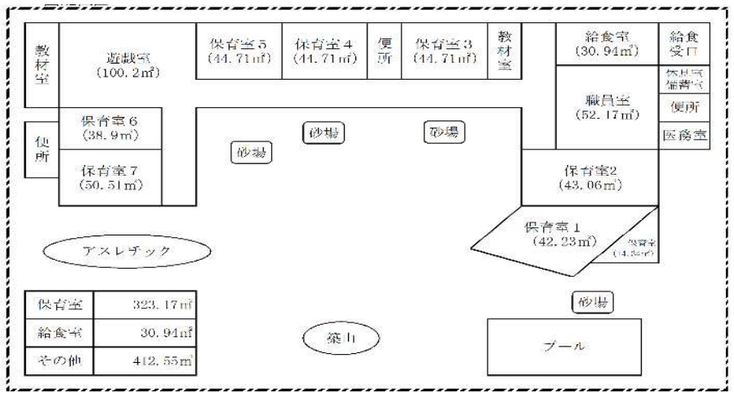
【施設概要】

名　　称	御前崎市立白羽保育園
所 在 地	御前崎市白羽３５７６－１
認可年月日	平成27年4月1日
電　　話	0548-63-3023
設 置 者	御前崎市
定　　員	110名
敷地面積	4,302.55㎡　(1,302坪)
建物面積	766.66㎡　(232坪)
建物の構造	木造平屋建
クラス編成	幼児３クラス　　乳児３クラス
職 員 数	22名
	園長1名・副園長1名・主任保育士4名
	保育士8名・栄養士1名
	養護教諭1名・事務員1名
	育休職員3名（嘱託医2名）

【沿　　革】

昭和43年 4月 1日	白羽保育園認可	定員 60名
昭和46年 4月 1日	定員変更	定員 70名
昭和49年 4月 1日	定員変更	定員110名
昭和55年 4月 1日	専任園長設置	
昭和60年 4月 1日	定員変更	定員120名
平成 3年 4月 1日	園舎新築移転	
平成 4年 4月 1日	定員変更	定員130名
平成 6年 7月14日	プール竣工	
平成16年 4月 1日	合併に伴い御前崎市白羽3576-1	
	御前崎市立白羽保育園となる	
平成18年 8月 1日	乳児室増築	
平成21年 4月 1日	定員変更	定員100名
平成27年 4月 1日	定員変更	定員110名

【園配置図】



【経営の方針】

《園目標》　　笑顔いっぱい　げんきな子

《重点目標》　自分らしく暮らし　遊ぶ喜びをたっぷり味わう
人とつながる心地よさを味わう

《基本理念》
生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な乳幼児期の子どもたちにとって安心・安全に生活できる場となり、子どもたちが人間として豊かに育っていくことを目指し、主体的な遊びや生活を通して生きていく力の基礎を培う。

《保育方針》
『子どもも保護者も職員も笑顔あふれる保育園』
◎子どもが、様々な人と出会い、かかわり、心を通わせながら成長していくために、乳幼児期にふさわしい生活の場を作り上げる。
◎子どもの現在のありのままを受け止め、その心の安定を図りながらきめ細かく対応していくとともに、一人ひとりの子どもの可能性や育つ力を認め、尊重する。

園児には
『安心してありのままの自分を出せる保育園』
○一人ひとりの気持ちを満たす丁寧なかかわりで、子どもの中に「かかわってくれる大人への基本的信頼感」を育て、それを土台に「自己肯定感＝自分への信頼感」を高め、何かに「いいなぁ」と心が動く心情・「～したいなぁ」と思う意欲・「～しよう、し続けよう」とする態度を育み、遊ぶ喜びをたっぷり味わうことができるようにする。
○園児一人ひとりが発達に必要な経験が得られるよう、また、子ども自らが周囲の子どもや大人とかかわって、その喜びや人とかかわる力が育くまれるようにする。

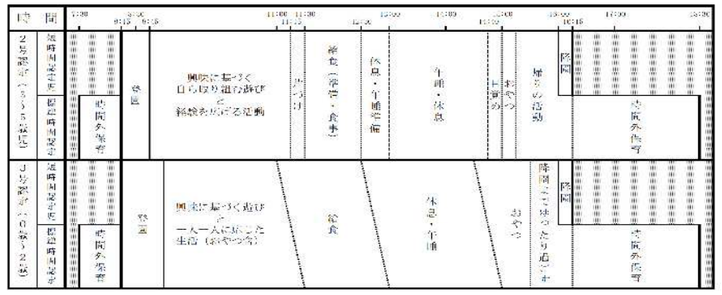
保護者には
『信頼され子育ての喜びを共に共感できる保育園』
○子どもの表われや育ちを伝え合い、子どものへ愛情や成長を喜ぶ気持ちに共感し、子育ての楽しさや喜びが味わえるようにする。
○保護者のおかれている状況を把握し、思いを受け止めて信頼関係を築き、保護者が安心して子どもを預けられるようにし、就労と子育ての両立を支援する。

職員には
『子どもを育てる喜びに満ち、生き生きと保育できる保育園』
○一人ひとりの子どもに温かい関心を寄せ、たっぷりの愛情を注ぎ、子どもを育てる喜びに満たされる。人的環境として大きな影響を与えることを自覚し、感性と人間性を磨く。
○子どもの育ちに必要な知識や援助の技術を獲得し、専門性と資質の向上、専門職としての責任感を持ち、“自ら学ぶ”職員となる。各々が個性を発揮し、共に学び、支え、認めて、可能性を引き出す職員同士の関係性と園の風土を築く。

【年間行事予定】

４月	入園・進級のつどい
５月	こいのぼりの会　　内科健診　　尿検査
６月	歯科検診　　潮干狩り
７月	プール開き　　夏祭り
８月	七夕の会　　プール納め
９月	スクラム合同引き渡し訓練
１０月	運動会　　内科健診　　遠足
１１月	焼き芋　　音楽鑑賞会　フラワーアレンジメント
１２月	お楽しみ会　　クリスマスの会
１月	おめでとうの会　　観劇　お茶会
２月	豆まきの会
３月	ひな祭りの会　　お別れ会　　お別れ遠足
	卒園式 閉園式

【園の1日の生活】



【園児数】

学年	組	男	女	計
0歳	ひよこ	1	0	1
1歳	あひる	4	2	6
2歳	うさぎ	8	1	9
3歳	り　す	5	10	15
4歳	きりん	6	9	15
5歳	らいおん	10	10	20
合計		34	32	66

令和 6年 4月 1日現在